



職員研修



● 8月『自立支援とは』『廃用性症候群の知識と坐位の効果』『解剖学で坐位を考える』

自立支援とは体が少し不自由になった自立しやすい方だけに当てはまるものではありません。支援するスタッフである私たちはご本人が持っている能力をできるだけ使って頂くための工夫、環境を整えることが重要です。今日はどの服を着るか選んでいただいたり、ベッド上で足を踏ん張ってご自身で動く力を発揮してもらったり、立ち上がりやすい位置に車椅子を止めたりすることなども大切な関わりだと思えます。

寝た状態の方が心臓は楽ですが、寝たきり状態が長く続くと廃用症候群になってしまいます。廃用症候群には血圧調整機能の低下によって起き上がると低血圧を起こしたり、刺激が少ないことで認知機能の低下、筋肉や関節を動かさないことで筋肉や関節が固くなるなどの症状をきたします。座ることで心肺機能に適度の負荷を与えたり、関節や筋肉を動かしたり、他のご利用者と話す機会での認知機能への刺激にも繋がります。

● 9月『拘縮のケア』『異常の早期発見のための観察の視点』『誤飲時の対応』

関節周囲の筋肉や皮膚の伸縮性が落ち、関節の動きが悪くなっている状態を拘縮（こうしゅく）といいます。拘縮している関節は何もしなくても痛い状態だそうです。雑に早く動かすことで痛みを過度に与えてしまい、拘縮の悪化にも繋がります。本人のペースに合わせて活動と休息をバランスよく行うことが大切です。

異常を早期発見するためには、1人ひとりの個性(個別の特徴)があり、いつもの個人、正常な範囲かどうかサインを正確に受けとれる力を高める必要があります。小さな変化に気づける観察の大切さを再確認しました。

食べ物でないものを誤って飲み込んでしまう誤飲では飲み込んだものによって対応が異なるため、何をどのくらい飲み込んだかを確認することが大切です。

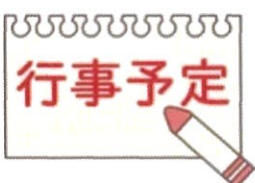
防災訓練

台風の備えと対応

日時：令和3年8月19日（木） 14:00~14:30

今回の防災訓練は本格的な台風シーズンに備えて、台風に関する準備や台風などの強風時の対応を確認しました。

ベッドを窓から離したり、窓ガラスが割れても飛散による怪我を避けるためカーテンの留め方、窓ガラスが割れた際の応急的な対応を再確認しました。



コロナ感染拡大予防の為、感染に配慮した行事を予定しています。

● 12月頃にクリスマスレクを開催予定

Staff 職員紹介



伊藤友美子

3月よりパート入社しました伊藤友美子です。利用者様から「ありがとう」のお言葉や笑顔で、いつも元気を頂いております。先輩方から教えて頂いた事を活かし、利用者様へ元気をお返しできるように努めてまいります。



佐仲美紀(花水木)

今年の4月に入职しました。頼もしい先輩方のおかげで、やっと仕事にも慣れてきました。利用者様から「ありがとう」の言葉を頂戴する度、「介護の仕事って楽しい！」と実感しています。

まだまだ未熟な点はありますが、自分らしく笑顔を絶やさず利用者様の気持ちに寄り添った介護を心掛けていきたいと思っております。



大塚麻由

4月から入社しました大塚麻由です。

介護の経験は、学校で学んだ知識と実習学習のみで、初めはかなり不安でした。しかし、先輩方のご指導のおかげで少しずつ気持ちにゆとりが持てるようになりました。これからも利用者様にとって、より良い生活をお届け出来るよう介護技術の向上をしていきたいと思っております。



西 美咲

4月から働いている西です。以前は老人保健施設で働いていましたが、出産・育児のため3年ほど介護の仕事を離れていました。まだまだ仕事には慣れませんが、利用者様の笑顔を引き出せるように頑張っていこうと思っております。よろしくお願いいたします。

お知らせ

選挙とご面会について

生活相談員 八尾 敏子

●選挙について

令和3年9月12日の三重県知事選挙と10月31日の衆議院議員総選挙に約30名様の方が投票されました。往還に入所されている方は、期日前不在者投票が出来ますので、希望者様を募りまして、各市町村から不在者投票用紙を送付して頂き、期日前に、往還ホールにて投票して頂きます。

外部から立会人2名様に立ち会って頂きます。皆様、情報が少ない中でもご自身の思いを投票に表されておられます。尚、ご自宅に届きます投票用紙は、使用できませんので、ご了承願います。



●ご面会について

コロナ渦でのご面会に制限が有りました。会って頂けない期間が長く、ご心配が多かったと思います。直接面会がやっと1日2組出来るようになりました。予約がすぐに埋まってしまいご希望の日程が取れないので、皆様にはご迷惑をお掛けしています。面会時には、コロナワクチン接種済み証明書或いは陰性証明書が必要ですので、ご準備お願い致します。

往還祭&振り返り&2022年に向けて

施設長 柿沢佳世子

コロナが収束に向かって中、利用者様と職員だけのインフォーマルな往還祭を開催致しました。お祭りの雰囲気味わっていただこうと屋台やゲームを準備し、お祭り委員が石取り風山車(宿直の近藤さんの力作!)を曳いて館内を周りました。「どうだ!すごいだろ!」とばかりに満面の笑みで山車の手綱を曳く男性利用者様。石取祭のリズムに合わせて喜びのあまり半分泣きながら一心不乱に鈴を振る女性利用者様。嬉しそうなお姿は職員にとっても大きな喜びでした。コロナや、次にどんなことが起きてもその中で出来る事を考えていけば大丈夫。とは言え、日々のケアが大切です。お祭りは料理で言えば、唐辛子や山椒、コショウといったところでしょうか?山盛りはいらないけれど、ピリッとした刺激やワクワクドキドキの時間は良いものですね!



さて、今年も残すところあと僅かとなりました。

この一年、自分は何をやってきたんだろうか、とこの一年を振り返ってみました。毎日スマホのメモに自分の行動や気づいた事を書いています。一年前動いても動いても先が見えず辛かったこと。うれしい!と舞い上がったら急降下したり。往還にあった職員に来てほしい!と各地のハローワーク窓口の方に名刺(日の出の太陽、いるか、虹)をお渡しして説明をしたこと。名刺の説明が自分のスイッチだと気づいた事。夜中に目が覚めるたび、不安な気持ちの自分にモヤモヤしていた事など。いつになったら、往還に合う職員が来てくれるのか、選び過ぎ?でも誰でもいいわけじゃない!その時の結果が、今、見えはじめています。最近は素晴らしい看護師さんが多数、応募していただきます。往還で働きたい!と言う方が玄関に列になって並んでどの方にしようか迷うという嬉しい妄想をしています。

介護職員はまだまだ来て欲しいですが、カムバックの方の応募があったり、明るい兆しが見えています。あとは、往還にいる全ての職員の意識も大切です。明るい意識、良い兆しに目を向けていく事で無意識でも良いところに目がいきます。

人間の脳は1万年前から進化していない。生き残るために常にリスクを想定して危機管理をする。一日に6万個の事を無意識に考え、95%は同じ事をずっと考え、そのうちの80%はネガティブなこと。誰もが持っている標準装備、当たり前なのです。いろいろ頭に浮かんだら、紙にネガティブな事を書いて、スッキリさせましょう！コロナの中、今年一年皆さんよく頑張りました。「いけてるじゃん、自分(名前でもんでもいいですよ!)」

と、言ってみてください！いろいろな事が起こるのは当たり前なこと。不安になるのも普通のこと。その時々、自分を信じてまいりましょう！

今も、良い方向に流れています。2022年、合言葉は「いけてるじゃん！自分」でいきましょう。



お知らせ

『いい歯の8020（はちまるにいます）』

当施設では、入所者様の中から80歳以上、20本以上の歯がある方を三重県歯科医師会が開催している「いい歯の8020（はちまるにいます）」に応募させて頂いております。今年も応募させて頂き、11名のご入所者様に対して表彰状と参加品を頂きました。表彰状については居室に置かせて頂きました。今年の参加記念品はマスクケースでした。該当者の方につきましては、ご家族様が来設時にお渡しさせていただきますのでお持ち帰りください。

★介護福祉士実務者研修が始まりました♪

例年開催している三幸福祉カレッジさんによる実務者研修が、10/24～往還ホールにて毎週日曜に開催しています。ホールでの開催となるため、利用者様との接触はありません。コロナ対策として、検温や体温チェック、消毒など十分注意して実施して頂いておりますので、ご安心ください。ご理解の程宜しく申し上げます。

医療的ケア日程 10/24と10/31 9:30～16:30

介護過程Ⅲ 11/7・14・21・28・12/5 9:30～18:00



味覚の秋 到来♪

往還の駐車場にて理事長が手入れしていますザクロ、栗、柿、みかん、リンゴが実りました。

急に気温が下がり、すっかり秋ですね。

御在所の紅葉も見頃となっているようなので、これからもっと冷え込む日が増えるのでしょうか。皆様も体調を崩されないようにお気を付けください。



編集係より

当施設ホームページも随時更新しておりますので、パソコンやスマートフォンからは是非ご覧ください♪



公式HPへはこちらのQRコード、または検索から！

三重 健寿会

検索



インスタグラムもやってます！フォローしてね！

@wakuwakuoukan